



2006年12月8日

各位

2006年10月期決算の概況について

株式会社 トップカルチャー
(コード 7640 東証1部)

代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄
問合せ先 執行役員総務部長 保科 正人
T E L 0 2 5 - 2 3 2 - 0 0 0 8

<http://www.topculture.co.jp>

【2006年10月期 連結業績】(2005年11月1日～2006年10月31日)

大幅増収増益を達成 利益率向上が寄与

売上高	26,609 百万円 (前年比 116.4%)
経常利益	968 百万円 (前年比 1,137.2%)
当期純利益	572 百万円 (前年比 4,262.3%)

当連結会計年度は、関東地区の大型店の成長と新店の順調な立ち上がりで売上伸長に寄与しました。商品別では、粗利率の高いレンタル売上が伸長し、また当社主力商品である書籍売上が大幅に増加、100 億円を突破しました。これらが寄与し経常利益は大幅に増加しました。

●既存店：売上はほぼ前年同水準、粗利率は向上

当社グループの主力部門である蔦屋書店部門の既存店は、売上高前年比 99.7%とほぼ前年同水準となりました。当連結会計年度は、品揃えの強化により売上伸長を図るとともに、原価率の改善を重要課題としてマーチャンダイジングを行ってまいりました。その結果、好調だったレンタルDVD・CDの売上・利益がともに大幅に増加したほか、品揃え・提案強化に取り組んだ書籍が売上を伸ばしました。また、商品構成を見直し文具も粗利率が向上するなど、これらが売上総利益の増加につながりました。

●出店：大型店 2 店を含む 3 店を出店

3 店の新設出店と1店の閉店を行い、グループの期末合計店舗数は 59 店となりました。そのうち、蔦屋書店は、600 坪超の大型店 2 店を出店しました。ともに郊外のショッピングセンターへの出店であり、幅広い地域からご来店いただいております。特に、書籍は品揃えの専門度、提案性を高めることにより、周辺地域のニーズを一手に担う店舗を目指しています。これら店舗におけるマーチャンダイジングは、今後増加する関東地区における超大型店の出店に先駆け、モデルケースとして取り組んでいるものであります。

【2007年10月期 業績予想】(2006年11月1日～2007年10月31日)

11月23日(木)に南大沢店(八王子市・420坪)、12月6日(水)に川島インター店(埼玉県・700坪)が相次いでオープンしました。これら大型店に続いて、横浜市に1,000坪の超大型エンターテイメント・ストアなどを出店します。業績は、経常利益率の大幅な向上に取り組み、前年比 124.0%を目指します。

〔2007年10月期〕	売上高	28,480 百万円 (前年比 107.0%)
	経常利益	1,200 百万円 (前年比 124.0%)
	当期純利益	672 百万円 (前年比 117.3%)

TOP CULTURE Co.,Ltd.

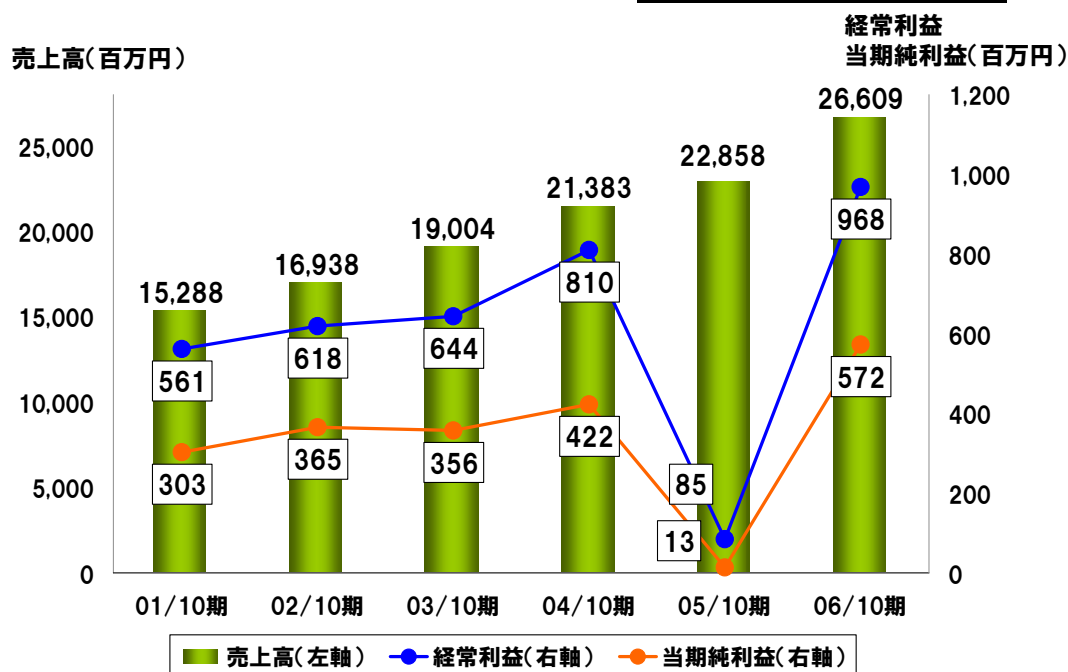
1. 連結業績の概要

- ・ 関東地区の大型店の成長と新店の順調な立ち上がり、売上伸長に寄与しました。
- ・ 既存店の品揃え拡充と改装を順次進めており、業績伸長の基盤となりました。
- ・ 書籍とレンタルDVD・CDの好調が、利益率の向上の要因となりました。

【連結サマリー】

(百万円)

	05年10月期		06年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	22,858	100.0	26,609	100.0	116.4
売上総利益	6,113	26.7	7,965	29.9	130.3
営業利益	23	0.1	812	3.0	3,426.5
経常利益	85	0.4	968	3.6	1,137.2
当期純利益	13	0.1	572	2.1	4,262.3
EPS(円)	1.25		45.95		3,676.0



【単体サマリー】

(百万円)

	05年10月期		06年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	22,251	100.0	25,811	100.0	116.0
売上総利益	5,967	26.8	7,792	30.2	130.6
営業利益	11	0.0	846	3.3	7,072.9
経常利益	73	0.3	1,002	3.9	1,355.9
当期純利益	7	0.0	596	2.3	7,491.5
EPS(円)	0.74		47.87		6,468.9

2. 商品別売上高の推移

〔既存店の売上高前年比(蔦屋書店部門)〕

- ・ 書籍 102.1%、レンタル 105.4%と好調 ⇒ ライフスタイル商品のさらなる品揃えの強化が奏効しました
- ・ 販売用 CD 97.1%、販売用 DVD 97.2% ⇒ タイトルパワーの影響を受けました
- ・ 文具 97.0% ⇒ ライフスタイル提案を重視し専門的な商品に特化した品揃えを行いました

(単位:百万円)	05年10月期 実績	06年10月期 実績	増減		既存店	
			金額	増減率	前年比	動向
書籍	8,866	10,155	1,288	114.5%	102.1%	↑
レンタル	3,914	5,367	1,452	137.1%	105.4%	↑
販売用CD	3,308	3,703	394	111.9%	97.1%	↓
販売用DVD	1,818	2,084	265	114.6%	97.2%	↓
文具	2,353	2,441	87	103.7%	97.0%	↓
その他	1,989	2,060	71	103.6%		
蔦屋書店計	22,251	25,811	3,560	116.0%	99.7%	→
トップブックス計	607	797	189	131.2%		
合計[連結]	22,858	26,609	3,750	116.4%		

3. 出店状況

- ・ 新規出店は、いずれも郊外 SC 立地の広い商圈から集客を目指す大型店舗です。
- ・ 「蔦屋書店 滑川店」はスーパーセンターであるベイシア、カインズが核となる大型オープンモール(敷地面積 2 万 5,770 坪)への出店であり、今後も引き続き、こうした大規模な SC への出店を行ってまいります。

	出店	閉店	増床	合計
店舗数	3店	1店		2店
延床面積	1,500坪	△160坪	+520坪	1,860坪
蔦屋書店	・横越ハイパス店 ・滑川店	・白山駅前店	・佐渡佐和田店	
トップブックス	・横越ハイパス店		・竹尾インター店	

	店名	場所	面積	開店日/増床日
蔦屋書店	横越ハイパス店	新潟県	620坪	05/12/10
	滑川店	埼玉県	730坪	06/06/24
	白山駅前店	新潟県	160坪	06/04/30(閉店)
	佐渡佐和田店	新潟県	360坪⇒720坪	06/03/25
古本市場 トップブックス	横越ハイパス店	新潟県	150坪	05/12/10
	竹尾インター店		110坪⇒270坪	06/03/02

4. 2007年10月期の業績予想

- ・ 2007年度の出店は4店を予定しています。当社グループ最大規模となる1000坪の超大型店舗を横浜市に出店する予定です。
- ・ 新設店舗の成長と既存店の堅調持続により売上伸長を目指すと共に、原価率の改善に取り組み、大幅な利益率向上を図ってまいります。

【連結】

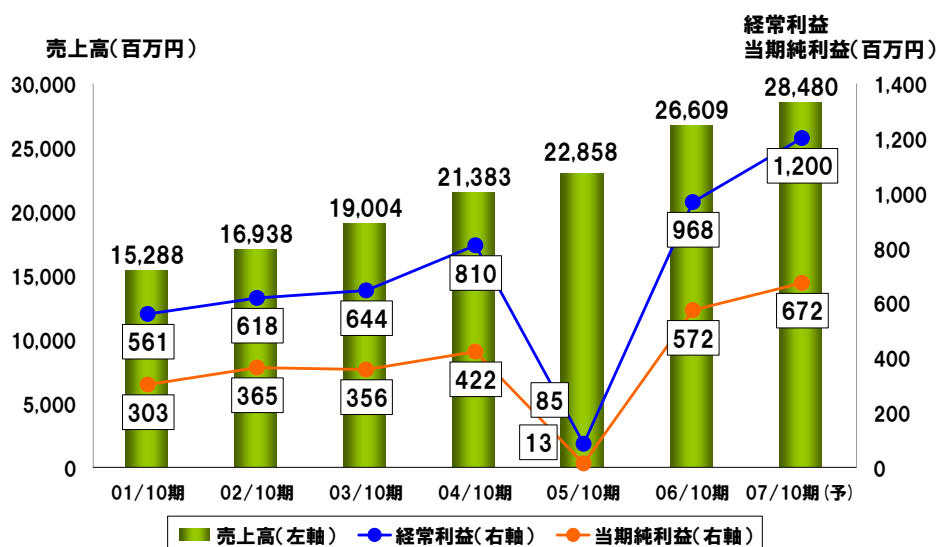
(百万円)

	06年10月期		07年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	26,609	100.0	28,480	100.0	107.0
経常利益	968	3.6	1,200	4.2	124.0
当期純利益	572	2.1	672	2.4	117.3
EPS(円)	45.95		53.85		117.2

【単体】

(百万円)

	06年10月期		07年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	25,811	100.0	27,654	100.0	107.1
経常利益	1,002	3.9	1,200	4.3	119.8
当期純利益	596	2.3	672	2.4	112.6
EPS(円)	47.87		53.85		112.5



【株式会社トップカルチャー 会社概要】

- ・ 資本金: 20億737万円 ・ 従業員数 258名(他パート・アルバイト 487名)
- ・ 事業内容: 書籍・CD・DVD・文具等の販売、CD・DVDのレンタル業務を行う大型複合店舗の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・ 連結子会社: 株式会社トップブックス(中古書籍・CD・ゲーム等の売買、店舗名「古本市場トップブックス」)

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 執行役員総務部長 保科正人

TEL: 025(232)0008 FAX: 025(265)1260 <http://www.topculture.co.jp>

※本資料は、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

TOP CULTURE Co.,Ltd.